

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成28年10月28日

上場会社名 株式会社ショーワ 上場取引所 東
 コード番号 7274 URL <http://www.showa1.com>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 伸幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 関口 誠 TEL 048-554-1151
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	120,056	△6.6	△17,627	—	△18,161	—	△20,774	—	△22,197	—	△29,338	—
28年3月期第2四半期	128,574	△1.6	11,526	44.3	11,861	35.5	7,467	27.8	6,422	48.5	3,740	△61.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△292.21	—
28年3月期第2四半期	84.55	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	175,933	74,016	63,010	35.8
28年3月期	186,793	105,637	93,258	49.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	19.00	—	8.00	27.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日 (平成28年10月28日) 公表いたしました「剰余金の配当 (中間配当無配) の決定及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,500	△4.9	△9,500	—	△9,600	—	△17,700	—	△233.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日 (平成28年10月28日) 公表いたしました「補償費用 (製品保証引当金繰入額) の発生及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期2Q	76,020,019株	28年3月期	76,020,019株
29年3月期2Q	53,932株	28年3月期	53,917株
29年3月期2Q	75,966,092株	28年3月期2Q	75,966,290株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料等については、TDnetおよび当社ホームページのIR情報で開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	4
3. 要約四半期連結財務諸表	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) セグメント情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2016年4月1日から2016年9月30日までの6ヶ月間)の売上収益につきましては、ステアリング製品の販売は増加したものの、為替換算の影響による減少により、1,200億5千6百万円と前年同期に比べ85億1千8百万円(6.6%)の減収となりました。営業利益は当社グループにおいて生産したガススプリング製品の一部における不具合に伴う製品保証引当金繰入額を前連結会計年度に計上しましたが、得意先における無償交換の対象の増加が見込まれ、追加で製品保証引当金繰入額等を計上したため、176億2千7百万円の損失(前年同期は営業利益 115億2千6百万円)となりました。税引前四半期利益は181億6千1百万円の損失(前年同期は税引前四半期利益 118億6千1百万円)となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は221億9千7百万円の損失(前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期利益 64億2千2百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前年同期に比べ、主に南米における販売の減少により、全体で減少しました。

二輪・汎用事業の売上収益は、341億3千1百万円と前年同期に比べ28億3千万円(7.7%)の減収となりました。営業利益は、36億2百万円と前年同期に比べ9億3千1百万円(34.9%)の増益となりました。

<四輪事業>

四輪車用製品の販売は前年同期に比べ、主に北米及び日本における販売の減少により、全体で減少しました。

四輪事業の売上収益は、408億6千8百万円と前年同期に比べ65億4千7百万円(13.8%)の減収となりました。営業利益は、16億9千7百万円と前年同期に比べ5億5千3百万円(24.6%)の減益となりました。

<ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前年同期に比べ、主にアジア及び中国における販売の増加により、全体で増加しました。

ステアリング事業の売上収益は、380億9千1百万円と前年同期に比べ2億1千6百万円(0.6%)の増収となりました。営業利益は、23億8千8百万円(前年同期は営業損失 1億5千6百万円)となりました。

<ガススプリング事業>

ガススプリング事業の売上収益は、17億5百万円と前年同期に比べ2億4千1百万円(16.5%)の増収となりました。営業損失は、254億2千6百万円(前年同期は営業損失 1億4千1百万円)となりました。

その他

その他の売上収益は、52億5千9百万円と前年同期に比べ4億1百万円(8.3%)の増収となりました。営業利益は、1億9千5百万円と前年同期に比べ7千2百万円(27.1%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、1,759億3千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ108億5千9百万円減少しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

<流動資産>

流動資産は943億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億1千5百万円減少しました。これは主に現金及び現金同等物の減少によるものです。

<非流動資産>

非流動資産は815億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ60億4千4百万円減少しました。これは主に有形固定資産の減少によるものです。

<流動負債>

流動負債874億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ215億9千8百万円増加しました。これは主に引当金の増加によるものです。

<非流動負債>

非流動負債は144億7千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億3千7百万円減少しました。これは主に繰延税金負債の減少によるものです。

<資本>

資本は740億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ316億2千万円減少しました。これは主に利益剰余金の減少によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、248億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億9千3百万円減少しました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動により得られた資金は、37億3千4百万円となり、前年同期に比べ81億9千5百万円減少しました。これは主に税引前四半期利益の減少によるものです。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動により使用した資金は、38億7千2百万円となり、前年同期に比べ31億9千万円増加しました。これは主に投資不動産の売却による収入の減少によるものです。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動により使用した資金は、6億8千4百万円となり、前年同期に比べ92億8千2百万円減少しました。これは主に短期有利子負債の純増減額の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期(2016年4月1日から2017年3月31日までの12ヶ月間)の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結会計期間において、当社グループで生産したガススプリング製品の一部における不具合に伴う製品保証引当金繰入額を追加で計上したこと等により、2016年7月29日に公表いたしました連結業績予想を以下のとおり修正しています。

2017年3月期通期連結業績予想数値の修正(2016年4月1日～2017年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	245,500	△9,500	△9,600	△17,700	△233.00
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2016年3月期通期)	258,246	7,568	7,454	△2,348	△30.92

為替レートは通期平均で、1米ドル=103円、1人民元=15.5円を前提としています。

なお、中間配当につきましては、1株につき8円の予定としておりましたが、本日別途公表の「剰余金の配当(中間配当無配)の決定及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、現在の事業環境及び業績等を勘案の上、慎重に検討いたしました結果、見送らせていただくことといたしました。

当期の期末配当予想につきましても、1株につき8円の予定としておりましたが、今後の経済環境及び事業環境を見据え、業績、資金需要や財務体質の健全化等を総合的に勘案の上、慎重に検討いたしました結果、見送らせていただく予定としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の項目を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。また、以下の基準書及び解釈指針の適用による要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

基準書及び解釈指針		新設・改訂の概要
IAS第16号	有形固定資産	許容される減価償却方法の明確化
IAS第38号	無形資産	許容される償却方法の明確化
IAS第1号	財務諸表の表示	重要性に応じた開示の取扱いの明確化

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	27,139	24,845
営業債権及びその他の債権	35,753	34,529
その他の金融資産	939	361
棚卸資産	30,489	29,401
その他	4,885	5,253
流動資産合計	99,207	94,392
非流動資産		
有形固定資産	69,281	64,439
投資不動産	536	536
無形資産	3,281	2,938
持分法で会計処理されている投資	4,789	4,523
その他の金融資産	6,011	5,697
繰延税金資産	1,583	1,532
その他	2,102	1,873
非流動資産合計	87,586	81,541
資産合計	186,793	175,933

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期有利子負債	5,692	7,438
営業債務	27,337	27,645
その他の金融負債	9,015	6,759
未払法人所得税	1,168	806
短期従業員給付	7,039	7,250
引当金	12,471	34,322
その他	3,117	3,219
流動負債合計	65,843	87,442
非流動負債		
長期有利子負債	702	536
その他の金融負債	19	14
長期従業員給付	9,013	8,946
引当金	1,065	922
繰延税金負債	3,852	3,435
その他	659	618
非流動負債合計	15,312	14,474
資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,417	13,417
利益剰余金	62,132	39,327
自己株式	△54	△54
その他の資本の構成要素	5,064	△2,378
親会社の所有者に帰属する持分	93,258	63,010
非支配持分	12,378	11,006
資本合計	105,637	74,016
負債及び資本合計	186,793	175,933

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上収益	128,574	120,056
売上原価	△106,201	△96,813
売上総利益	22,373	23,242
販売費及び一般管理費	△16,931	△39,735
その他の収益	7,002	210
その他の費用	△918	△1,345
営業利益	11,526	△17,627
金融収益	329	310
金融費用	△364	△1,129
持分法による投資損益	369	283
税引前四半期利益	11,861	△18,161
法人所得税	△4,394	△2,612
四半期利益	7,467	△20,774
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	6,422	△22,197
非支配持分	1,044	1,423
合計	7,467	△20,774
基本的1株当たり四半期利益 (単位：円)	84.55	△292.21

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
四半期利益	7,467	△20,774
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	△257	△109
確定給付制度に係る再測定額	240	—
純損益に振替えられることのない項目の合計	△17	△109
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△3,466	△7,950
キャッシュ・フロー・ヘッジ	3	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△246	△503
純損益に振替えられる可能性のある項目の合計	△3,709	△8,453
その他の包括利益合計(税引後)	△3,726	△8,563
四半期包括利益	3,740	△29,338
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	3,744	△29,640
非支配持分	△3	302
合計	3,740	△29,338

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	67,185	△54	3,762	—
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	6,422	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△257	132
四半期包括利益合計	—	—	6,422	—	△257	132
所有者との取引等						
配当	—	—	△1,443	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	132	—	—	△132
連結範囲の変動	—	—	△5	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△1,315	△0	—	△132
期末残高	12,698	13,417	72,292	△54	3,504	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△6	8,295	12,051	105,299	14,449	119,748
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	6,422	1,044	7,467
その他の包括利益	3	△2,556	△2,678	△2,678	△1,048	△3,726
四半期包括利益合計	3	△2,556	△2,678	3,744	△3	3,740
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△1,443	△2,533	△3,976
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△132	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	△5	—	△5
所有者との取引等合計	—	—	△132	△1,448	△2,533	△3,982
期末残高	△2	5,739	9,241	107,595	11,912	119,507

当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定される金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	62,132	△54	2,985	—
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	△22,197	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△109	—
四半期包括利益合計	—	—	△22,197	—	△109	—
所有者との取引等						
配当	—	—	△607	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	1	—	△1	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△606	△0	△1	—
期末残高	12,698	13,417	39,327	△54	2,874	—

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△0	2,080	5,064	93,258	12,378	105,637
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	△22,197	1,423	△20,774
その他の包括利益	0	△7,333	△7,442	△7,442	△1,120	△8,563
四半期包括利益合計	—	△7,333	△7,442	△29,640	302	△29,338
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△607	△1,674	△2,282
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△1	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△1	△607	△1,674	△2,282
期末残高	—	△5,253	△2,378	63,010	11,006	74,016

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	11,861	△18,161
減価償却費及び償却費	4,757	4,450
減損損失	619	942
金融収益及び金融費用	△108	△235
持分法による投資損益(△は益)	△369	△283
有形固定資産及び投資不動産除売却損益(△は益)	△6,452	72
棚卸資産の増減額(△は増加)	△778	△1,228
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	4,931	△1,134
営業債務の増減額(△は減少)	△1,455	1,660
従業員給付の増減額(△は減少)	509	495
製品保証引当金の増減額(△は減少)	470	21,890
その他	407	△575
小計	14,391	7,892
利息の受取額	276	191
配当金の受取額	431	229
利息の支払額	△174	△113
法人所得税の支払額	△2,993	△3,381
独占禁止法関連支払額	—	△1,083
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,930	3,734
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他の金融資産の売却又は償還による収入	464	875
その他の金融資産の取得による支出	△271	△282
有形固定資産の売却による収入	464	289
投資不動産の売却による収入	4,742	—
有形固定資産の取得による支出	△5,825	△4,728
その他	△257	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△681	△3,872
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,440	△608
非支配持分株主への配当金の支払額	△2,890	△2,112
短期有利子負債の純増減額(△は減少)	△4,943	2,402
長期有利子負債の返済による支出	△692	△366
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,967	△684
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△1,089	△1,471
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	192	△2,293
現金及び現金同等物の期首残高	27,194	27,139
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	197	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,584	24,845

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基に決定しています。

当社グループは、自動車用部品を主に、輸送用機械の精密機能部品の製造及び販売と、これに関連する事業を営んでおり、製品の用途と特性に応じて「二輪・汎用事業」、「四輪事業」、「ステアリング事業」、及び「ガスピリング事業」の4つを報告セグメントとしています。

なお、当社グループの報告セグメントと各報告セグメントごとの主要製品は次のとおりです。

報告セグメント	主要製品
二輪・汎用事業	二輪車用ショックアブソーバ、船外機用パワーチルトトリム、トリムシリンダ
四輪事業	四輪車用ショックアブソーバ、プロペラシャフト、オートマチックトランスミッション部品、デファレンシャルギヤ、その他駆動系部品
ステアリング事業	電動パワーステアリング、油圧パワーステアリング、CVTポンプ
ガスピリング事業	ガスピリング

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 2015年4月1日 至 2015年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額 (注)3	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスピ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	36,961	47,416	37,875	1,463	123,717	4,857	—	128,574	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	36,961	47,416	37,875	1,463	123,717	4,857	—	128,574	
セグメント利益 (注)2	2,670	2,250	△156	△141	4,624	267	6,634	11,526	
金融収益及び金融 費用									△34
持分法による投資 損益									369
税引前四半期利益									11,861

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。

2. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。

3. セグメント利益の調整額は、全社資産に含めていた名古屋事業所の土地に係る投資不動産売却益です。

当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額 (注)3	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	34,131	40,868	38,091	1,705	114,797	5,259	—	120,056	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	34,131	40,868	38,091	1,705	114,797	5,259	—	120,056	
セグメント利益 (注)2	3,602	1,697	2,388	△25,426	△17,738	195	△84	△17,627	
金融収益及び金融 費用									△818
持分法による投資 損益									283
税引前四半期利益									△18,161

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等です。
 2. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。
 3. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない「その他の費用」です。



2016年10月28日

2017年3月期第2四半期連結累計期間

参考資料

連結業績 (IFRS)

(単位:百万円)

	2016年3月期		差異	2017年3月期		差異		
	前第2四半期 (6ヶ月)実績	当第2四半期 (6ヶ月)実績		前期(通期) 実績	当期(通期) 今回予想			
売上収益	128,574	120,056	△ 8,518	258,246	245,500	△ 12,746		
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	35,378	32,440	△ 2,937	72,163	67,092	△ 5,070
		ボート用製品	1,583	1,690	106	3,246	3,365	119
		計	36,961	34,131	△ 2,830	75,409	70,458	△ 4,950
	四輪事業	ショックアブソーバ	35,531	29,774	△ 5,757	70,296	58,150	△ 12,146
		駆動系	11,884	11,094	△ 790	23,907	22,272	△ 1,634
		計	47,416	40,868	△ 6,547	94,203	80,422	△ 13,780
	ステアリング事業	37,875	38,091	216	74,738	80,305	5,567	
	ガススプリング事業	1,463	1,705	241	3,188	3,101	△ 87	
その他	4,857	5,259	401	10,707	11,212	505		
営業利益	11,526	△ 17,627	△ 29,153	7,568	△ 9,500	△ 17,068		
事業別	二輪・汎用事業	2,670	3,602	931	5,757			
	四輪事業	2,250	1,697	△ 553	4,683			
	ステアリング事業	△ 156	2,388	2,544	94			
	ガススプリング事業	△ 141	△ 25,426	△ 25,285	△ 9,036			
	その他	267	195	△ 72	577			
	全社	6,634	△ 84	△ 6,718	5,490			
税引前利益	11,861	△ 18,161	△ 30,023	7,454	△ 9,600	△ 17,054		
親会社の所有者に帰属する当期利益	6,422	△ 22,197	△ 28,620	△ 2,348	△ 17,700	△ 15,351		
基本的1株当たり当期利益	円 銭 84.55	円 銭 △ 292.21	円 銭 △ 376.76	円 銭 △ 30.92	円 銭 △ 233.00	円 銭 △ 202.08		
営業利益増減要因		△ 29,153			△ 17,068			
売上変動構成変化等		3,152			5,645			
原価低減効果等		1,362			3,298			
労務費(ベースアップ影響)		△ 554			△ 1,169			
研究開発費		△ 299			△ 1,208			
販管費・その他収益費用		△ 30,653			△ 19,432			
為替影響 ※		△ 2,160			△ 4,202			
設備投資	4,810	4,796	△ 14	12,921	12,174	△ 747		
減価償却費	4,757	4,450	△ 306	9,508	9,191	△ 316		
総資産	186,103	175,933	△ 10,169	186,793				
資本合計	119,507	74,016	△ 45,490	105,637				

※ 営業利益増減要因の各項目の金額は、前期の為替レートで換算しており、当期の為替レートによる換算との差(換算差)は「為替影響」に含めています。

個別業績 (日本基準)

	2017年3月期	2017年3月期	差異	2016年3月期
	当期(通期) 前回(7/29)予想	当期(通期) 今回予想		前期(通期) 実績
売上高		98,000		92,130
営業利益		△ 1,600		△ 1,263
経常利益		5,400		7,742
当期純利益		△ 20,700		△ 1,872